

意見交換会・出前講座を実施している主な自治体

	飯田市	可児市	会津若松市	長野市	犬山市	多治見市
目的	飯田市自治基本条例第23条第1項に規定された「開かれた議会」の一環として議会に対する理解や関心を深めてもらうことを目的とする	若い世代(高校生)と地域で活動する大人が関わる取り組みを通じて、若い世代が地元「可児」の魅力を知り、地元への愛着や広い視野を獲得することを目的とする	市民とともに歩み「課題解決」を図る議会を目指し、議会内の議論や政策形成につなげていくことを目的とする	市民に身近な議会の実現に向け、情報公開と市民参画及び市民意見の把握と反映に努めるとともに、議会での議論の経過と議決に関する説明責任を果たすことを目的とする	犬山市議会基本条例に基づき、市民の意見を市政運営に反映させていくことを目的とする	市民の信託に全力で応えていくことを決意し、市民の福祉の向上や市勢の伸展に寄与し、豊かなまちづくりを実現することを目的とする
実施主体 (協議主体)	広報広聴委員会	広報広聴協議会	各常任委員会	・農林業振興対策特別委員会 ・災害対策等調査研究特別委員会 ・観光戦略調査研究特別委員会 ・公共交通対策調査研究特別委員会	各常任委員会	各常任委員会
対象	市内に在住、在勤又は在学する者おおむね10人以上で構成する団体	可児市、可児郡、美濃加茂市、加茂郡の高校の生徒	市民や各種団体	市民	市民	市民
講師	広報広聴委員	テーマの内容により、所管する委員会の委員や市長等の執行部の他、経営者等	テーマの内容により、所管する委員会の委員	テーマの内容により、4つの特別委員会の委員	所管する委員会の委員、その他大学教授等	テーマの内容により、所管する委員会の委員
内容	(1) 議会の仕組み及び (2) 国の政治と地方の政治の違い (3) 議会と市長の関係 (4) 議会改革の取り組み (5) 前各号に掲げるものの他、議会に関する事	岐阜県立可児高等学校が取り組む「地域課題解決型キャリア教育(※エンリッチプロジェクト)」を支援する取り組みとして実施している	定例会報告の他、各地区の課題解消に向けてのテーマ別意見交換を行う、地区別意見交換会(5月・11月)及び市政の分野別にテーマを設定する分野別意見交換会(随時)を実施する	4つの特別委員会(※)が調査している事項からテーマを決めて、そのテーマごとにグループ分けして意見交換会を実施する	第1部は外部講師(大学教授等)を招いて講演会を行い、その後の第2部は、各常任委員会ごとにテーマを設定して意見交換会を実施する	議会の審議など議会活動に関する報告や市政に関する報告の他、テーマを設定して市民の議員との自由な意見交換を行う
実績	令和元年度:10/23(小学校) 令和2年度:実績なし 令和3年度:実績なし	令和元年度:2/5(可児高校) 令和2年度:実績なし 令和3年度:実績なし	令和元年度:5/7~13、11/11~14 令和2年度:実績なし 令和3年度:11/13~20、12/22	令和元年度:1回(5/11実施) 令和2年度:実績なし 令和3年度:実績なし	令和元年度:1回(1/25実施) 令和2年度:実績なし 令和3年度:実績なし	令和元年度:不明 令和2年度:4回 令和3年度:実績なし
根拠法令	飯田市議会出前講座実施要綱	可児市議会基本条例	会津若松市議会基本条例	長野市議会基本条例	犬山市議会基本条例	多治見市議会基本条例
その他	令和4年7月26日に高校生と初の「タウンミーティング」を実施した	(※)「可児市で暮らし働く本気の大人」と「高校生」をつなぎ、子どもたちが自分の未来について考えるための情報提供を行う。「進路」や「働き方」といったキャリアに関する内容や「観光」「多文化共生」といった地域課題まで幅広いテーマで実施している		令和4年度は、来場とオンラインを併用して5/21に実施した		令和4年度は4つのテーマで計8回実施予定 ①防災力の向上について ②ロケツーリズムの活用について ③環境について ④本庁舎の建て替えについて